

制服選定委員会が開催されました



制服選定委員会に立候補したメンバー（北小・南小6年、中学1・2年）によって、新しい制服の選定が行われました。中学では、3人の生徒のみが立候補しましたので、希望した全員が選定委員となっています。

前日の制服検討委員会の「ジェンダーレス制服の選定が承認されたこと」を受け、話し合われた内容は主に2つ。

1つめ。新しい制服はジェンダーレス制服で本当にいいのか、私服の方がいいのか、今のままの制服がいいのか。

子どもたちによる話し合いの結果、全員がジェンダーレス制服を選定し、ジェンダーレス制服とすることが確認されました。

2つめ。同一の紺のブレザーの下のズボンやスカートの柄・生地について、10種類ほどの中から2つに絞り込み、グレーのチェック柄、紺のチェック柄が選ばれました。

それぞれの子どもたちが真剣に試着したり選定したりしていたことが印象的でした。

<参加者の感想より>

- ・かわいい制服がいっぱいあって、すごくびっくりした。本当に、細かい部分にも違いがあって、選ぶのが難しそうだけれど、楽しかった。(南小)
- ・初めて制服を着てみて楽しかったし、思ったよりも軽くてかわいかったので、驚きました。もともと制服にあこがれていたこともあったし、男女関係ないジェンダーフリーの制服は、とてもいい考えだと思った。この考えを広めていきたい。(北小)
- ・「ある程度決まりはあるけれど、個人が自分らしくいられる」というような制服や校則がよいと思った。(中学)

新年度の制服に関して、ご不明な点は白馬中学校（担当：西澤剛、山本）に直接お問い合わせください

なぜ、ジェンダーレスか(制服検討委員会での校長の説明より)

今、全国にトランスジェンダーと言われる、身体の性と、心の性が一致しておらず、そのために、悩んでいる人たち、生徒たちが多くいます。その生徒たちの多くは、親にも友達にも、先生にもカミングアウトすることをためらい、苦しんでいたりと、精神的病に冒されたりする人も多くいます。

前回の会議の資料の中でも、お伝えしたように、コロナ禍の密を避けるための男女別分散登校で精神的に追い詰められるトランスジェンダーの子どもたちが多くいること。富山県ではトランスジェンダーの小中学生・高校生の子どもたちがネットで結びつき、今年、富山県議会に制服見直しの請願をしていること。戸籍上の性別変更が1万人を超えてきていること。ジェンダーレス制服がすでに全国で、1000校を超え導入されたこと。

もう長野県、白馬も人ごとではないと感じています。

私は校長として、この白馬中で多様性を大切にした教育を進めるよう努めています。例えば、私服を含めた洋服の選択。オンライン授業の選択。これらもいろいろな子どもたちに対応するための一つであり、ジェンダーレス制服も今後多様性に配慮するための方法の一つに過ぎません。

今までの学校教育はとかく優位性を大切にしていました。勉強はできた方がいい。運動・スキーはできた方がいい。気持ちよい挨拶ができ社交性がなければいけない。そんな中で、そこから取り残されこぼれていく子どもたちは必ずいて、当たり前で仕方ないことと割り切ってきた感があります。

ですが、この多様な白馬の地において、多様性を大切に誰一人取り残さない教育を進めたい。そのために、白馬中はジェンダーフリー制服を選択したい、そう考えています。

選択していただくのは、制服は何がいいかと言うより、みなさんは、これから多様性に配慮した白馬中の教育活動の推進を認めるか、それとも、優位性を大切に、そこからこぼれていく子どもたちを容認するか、それらの選定でもあるかと考えています。この趣旨をご理解の上、ジェンダーレス制服の選定について検討をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

当面の主な予定 ~状況により、変更になる場合があります。その際はお知らせします。

9/22日(水) 生徒会(運動会リハ)

※放課後茶道は中止になりました

29日(水) ウィングリハーサル、生徒会

30日(木) 総発前日準備、通知表配布

10/1日(金) 第45回総合発表会(~2日)

4日(月) 振替休日

5日(火) 前後期終始業式

10/6日(水) 斜面、放課後数学

7日(木) 1年八方池トレッキング

8日(金) 教育課程研究協議会のため、休み

13日(水) 放課後茶道

14日(木) 1・2年歯科検診

15日(金) 3年総合③テスト

19日(火) 2・3年歯科検診